

2018年度入社式 社長挨拶(要旨)について

山陽特殊製鋼株式会社(社長 樋口眞哉、本社 兵庫県姫路市)は、2018年4月2日に本社講堂にて2018年度入社式を挙げていたしました。

入社式における社長挨拶の内容(要旨)は以下のとおりです。

『ご安全に!』

社員の間では、互いの安全を期する意味を込めて、このような挨拶を交わしています。製造業の現場では、何よりもこの「安全」と「健康」を第一に考えなければなりません。当社における仕事の優先順位は、「安全>品質>納期>数量>コスト」と決めています。皆さんも、本日からそういった会社の一員になったことを認識してください。

そのうえで、山陽特殊製鋼を代表して、当社の一員となられたことに心よりお祝いを申し上げます。

皆さんが入社された山陽特殊製鋼は、世界の特殊鋼業界でも一目置かれる存在です。皆さんは世界中のお客様に世界一の品質の特殊鋼をお届けすることに、本日から何らかの役割を果たすこととなります。すなわち、世界の発展に貢献できるということです。今、私は心から「めでたいこと」と感じており、皆さんにも是非胸を張っていただきたいと思っております。

当社が生み出す特殊鋼製品は、自動車、鉄道、航空機をはじめ、建設機械、産業機械、ロボット、風力発電装置の素材として、世界で幅広く使われ、世界最高品質との評価を受けています。それを立証するものとして、当社は昨年2月、ものづくりに従事する者にとって非常に名誉な賞とされる「大河内記念生産賞」を受賞しました。この受賞理由は「超高清浄度軸受鋼の高生産性プロセスの開発」であり、まさに当社の看板商品である軸受鋼の製造技術の高さが認められたものです。

皆さんには、その世界一のものづくりの会社の一員として、一人ひとりが、「高信頼性鋼の山陽」を支え、世界中で信頼されるプロフェッショナルになっていただきたいと考えております。

そのためには、まず皆さんが心身ともによいコンディションで仕事に臨んでください。このことは、私が「安全と健康」を第一に考えているということにも通じます。今日から皆さんが、安全で健康に会社生活を始められ、「高信頼性鋼の山陽」ブランドを支える存在へ育っていかれることを期待しています。

また、皆さんには、大いなる気概を持って仕事に臨んでいただきたいと考えております。当社は、海外での事業展開を強化するとともに、グローバル市場での将来を見据えて、この本社工場を大胆にリフレッシュすることに着手しました。

当社は今、新たなステージに向かって大きく動き出しています。まさに会社が活気にあふれる非常に良いタイミングで皆さんが入社されたのですから、上司や先輩諸氏の指導も仰ぎながら、若い力を存分に発揮してください。

本日入社された皆さんが、当社発展の原動力として活躍されることを心から祈念し、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

山陽特殊製鋼株式会社

代表取締役社長 樋口 眞哉